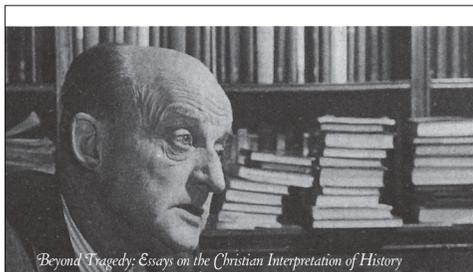




悲劇を越えて

歴史についてのキリスト教的解釈をめぐるエッセイ

R.ニーバー❖著 高橋義文・柳田洋夫❖訳



Beyond Tragedy: Essays on the Christian Interpretation of History

悲劇を越えて

歴史についてのキリスト教的解釈をめぐるエッセイ

R.ニーバー

高橋義文・柳田洋夫 [訳]

教文館

「聖書的信仰による知とその預言者的な洞察力!

ラインホルド・ニーバーは、高貴な人間と高度文明こそが逃れられない罪の悲劇をあげ、それを越える悔い改めと希望の可能性を示す」(近藤勝彦氏推薦)

ニーバーの成熟した神学思想の端緒となった著作の待望の翻訳!

「キリスト教の歴史観は、それが、悪を、最高の精神活動にさえ必然的につきまとうものとして認める限りにおいて悲劇的である。他方、キリスト教の歴史観は、悪を、存在それ自体における本来的なものではなく、最終的に善なる神の支配のもとにあるものと見なす限りにおいて、悲劇を越えている」(序文より)

- ❖著者紹介 R. ニーバー (Reinhold Niebuhr) 1892 年生まれ。エルマースト・カレッジ、イーデン神学校を経て、イエール大学神学大学院およびイエール大学大学院で学ぶ。その後、牧会経験を経て、1928 年から 1960 年までユニオン神学大学院で教鞭をとる。著書に『人間の本性と運命』『道徳の人間と非道徳的社会』『光の子と闇の子』『信仰と歴史』などがある。
- ❖訳者紹介 高橋義文 (たかはし・よしぶみ) 1943 年生まれ。聖学院大学総合研究所名誉教授。2021 年逝去。著書に『キリスト教を理解する』『ラインホルド・ニーバーの歴史神学』『ニーバーとリベラリズム』などがある。
- 柳田洋夫 (やなぎだ・ひろお) 1967 年生まれ。現在、聖学院大学人文学部教授。訳書に C. E. ガントン『説教によるキリスト教教理』、ラインホルド・ニーバー『人間の運命』『人間の本性』(共訳) などがある。

四六判・並製・296頁・定価3,190円(本体2,900円+税) ISBN978-4-7642-6757-2 C0016